心のバリアフリーを進める取組

内資料３

○　2020年東京大会をきっかけに、**高齢者も若者も、障害のある人もない人も、言葉や文化の違いも関係なく、すべての人がお互いを尊重し合い、支え合う共生社会を地域のレガシーとして実現**することが重要。

○2017年2月に関係閣僚会議で決定された「ユニバーサルデザイン2020行動計画」（UD行動計画）においては、東京大会を契機とする共生　社会の実現に向け、誰もの心の中にある障壁（＝「バリア」）を取り払う、「心のバリアフリー」※を推進することとしている。

※　「心のバリアフリー」とは、「様々な心身の特性や考え方を持つすべての人々が、相互に理解を深めようとコミュニケーションをとり、支え合うこと」をいう。（「ユニバーサルデザイン2020行動計画」（平成28年2月ユニバーサルデザイン2020関係閣僚会議策定））

「心のバリアフリー」を学ぶアニメーション教材

- 外国人や障害者など異なる条件を持つ多様な人々とコミュニケーションをとる際に、知っておきたい知識や心の持ち方を、分かりやすく学ぶことができる入門教材
  短編で構成されているため、必要なモジュールのみを組み合わせて使用することもできます。
  - ✓ 「心のバリアフリーについて学ぼう」～メッセージ編～（10分程度）
  - ✓ 「バリア」とはなんだろう？（2分程度のモジュール6本で構成）
  - ✓ 異文化交流をしてみよう（3分程度のモジュール7本で構成）

- 概ね中学生以上の人々を対象に、①セルフラーニングや、②集合研修の教材として活用。
  集合研修で活用する際の講師シナリオ例も提供。
  【例】・セルフラーニング（企業・公務員等の研修、ボランティア研修の事前学習等）
  ・集合研修（学校の授業や課外活動、公務員・企業・各種団体等の集合研修、ホストタウン等でのボランティア研修　等）

- 内閣官房東京オリパラ推進本部のWEBに掲載
  http://www.kantei.go.jp/jp/singi/tokyo2020_suishin_honbu/udsuisin/program.html
  http://www.kantei.go.jp/jp/singi/tokyo2020_suishin_honbu/udsuisin/volunteer.html

各自治体におかれましては、本教材の積極的な活用をお願いします。